



第 73 回 全国国公立大学選手権水泳競技大会

監督者会議資料

全ての参加校へのご案内

- ・2026 年 8 月 7 日（金）14 時より、パーソルアクアパーク宮崎・1 階競技役員控室にて開催します（オンライン会議を併用します）。
- ・必要に応じて、事前に各自で本資料を印刷してください（会場での紙媒体の配布は、行いません）。

オンラインで参加される学校へ

- ・下記 URL より参加してください（通信料は、参加者負担となりますのでご了承ください）。
13 時 45 分より入室いただけます。
- ・会議に参加される際は、参加者名を「登録団体番号＋学校名」として、待機してください。
管理者にて学校名の確認ができましたら、ログインを「承認」いたします。
- ・原則、1 校 1 アカウントでのログインにご協力ください。
- ・カメラは常時 OFF としてください。
また、質疑応答の時間帯に指名された場合を除いて、マイクも OFF としてください。

監督者会議 URL

<https://zoom.us/j/95859697593?pwd=harpUFfzoRUPovDlxiRsN5pDQoyDEY.1>

（QR コードもご利用いただけます）

- ・ミーティング ID：958 5969 7593
- ・パスコード：828177



会場で参加される学校へ

- ・会議への参加者は 1 校につき、1 名とします。

1 競技について

- (1) 本競技会は、2026 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選・タイムレース決勝は 10 レーン、決勝は 8 レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 個人種目は、予選と決勝を行う。リレー種目はタイムレース決勝とし、決勝時間に行う。
- (4) 決勝は、予選の結果、上位 8 名が出場できる。なお、決勝進出者は 1 校につき上位 2 名までとする。また、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 決勝進出において、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。ただし、400m 自由形・個人メドレーの決勝進出において、8 位が 2 名同記録の場合は 9 名、8 位が 3 名同記録の場合は 10 名で決勝競技を行う。8 位が 4 名以上同記録の場合はスイムオフを行う。また、同一参加校にて同記録で 2 名を超えた場合は、スイムオフを行う。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は 2 名とする。
- (7) 招集は競技開始 10 分前から行う。本人確認のため、招集所には AD カードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (8) 予選・リレー競技を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、指定時間までにリゾリューションデスクに届け出ること。当日、所属する学校の参加者全員が来場できない場合は、それが判明した時点で下記メールアドレスへ連絡し、その指示に従うこと。時間内に届け出をしなかった場合は、棄権料 3,000 円（リレー競技は 5,000 円）を徴収する。また、無断で棄権した場合は、さらに罰金 3,000 円を徴収する。原則として、予選を行った決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に棄権料 3,000 円を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。棄権届け出後、上訴審判の裁定により棄権が受理された場合は、繰り上げ選手の決定を行う。

	予選競技	リレー競技
8 月 7 日 (金)	—	15 : 15
8 月 8 日 (土)	9 : 10	14 : 20
8 月 9 日 (日)	8 : 40	13 : 20

【連絡先】：zenkokko@swim-kansai.com

- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、リレー種目の第 1 泳者から第 3 泳者は、原則として自分のレーンから退水すること。
- (10) 計時バックアップは、半自動計時装置を使用する。
- (11) 選手紹介は、予選・タイムレース決勝（最終組以外）は組のみの紹介、決勝・タイムレース決勝（最終組）は入場ゲート前で紹介を行う。決勝・タイムレース決勝（最終組）に出場する選手は、氏名、学校名の通告を受けてから入場すること。
- (12) リレーオーダーは下記の時間までにリゾリューションデスクに提出すること。

	提出締切時刻
8 月 7 日 (金)	15 : 15
8 月 8 日 (土)	14 : 20
8 月 9 日 (日)	13 : 20

- (13) 外国籍の選手がいる学校は、リゾリューションデスクにて申告すること。
- (14) 本競技会は、上訴審判団を設置する。なお、抗議料は、現金にて 5 万円とする。

2 表彰について

- (1) 1 位から 3 位にメダルを授与し、表彰する。1 位から 8 位に賞状を授与する。
- (2) 選手権獲得校には優勝杯を授与し、表彰する。1 位から 8 位に賞状を授与する。
また、男女それぞれの選手権獲得校には、副賞として、みやぎ中央農産物ファン拡大事業委員会より、宮崎農産物の詰合せを贈呈する。（農産物は 12 月～1 月に郵送予定）
- (3) 賞状の引き渡しは、2 階受付で行う。
- (4) AD カードによる記録証の発行は、2 階受付で行う。
記録証の発行時間は、10 : 30 から予選終了後 1 時間、決勝競技開始から決勝終了後 30 分とする。

3 全体スケジュール

月 日	日程	開門時間	予選競技		決勝・タイム決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
8月7日(金)	1日目	13:00	—	—	16:15	17:45	18:45
8月8日(土)	2日目	7:30	9:30	13:20	14:30	17:50	18:50
8月9日(日)	3日目	7:30	9:00	12:20	13:15	17:05	18:05

8月8日(土) 開始式(9:10~)

8月9日(日) 閉会式(タイムレース決勝競技終了後直ちに行う)

※開始式について、各校代表者はプールサイドに整列すること。

4 プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 練習は、1日目はリレー競技開始15分前、2日目は開始式開始15分前、3日目は予選競技開始15分前までとする。また、2・3日目は、当日の予選競技に出場する選手のみとする。
- ③ 昼休みの練習は、当日の決勝・リレー競技出場者のみとする。
- ④ 練習時のメインプールのレーン指定は次の通りとする。

・1日目および2日目の朝と昼休み

0レーン : ダッシュレーン(ターン側からの一方通行とする)

1レーン : ペースレーン(クロールスイムのみでの使用可)

2~8レーン: フリーレーン

9レーン : ダッシュレーン(スタート側からの一方通行とする)

・2日目の競技終了後と3日目

0レーン : ペースレーン(クロールスイムのみでの使用可)

1~7レーン: フリーレーン

8・9レーン: ダッシュレーン(スタート側からの一方通行とする)

※スタート側のダッシュレーンは、利用人数によりレーン数を拡大する。

- ⑤ パドル・コード類の持ち込みは禁止する。
- ⑥ 練習中はホイッスルを使用することができる。
- ⑦ 公式スタート練習は、全日程を通じて行わない。

(2) サブプール

- ① 水深は1.6m。
- ② 飛び込みは禁止する。
- ③ パドル・コード類の持ち込みは禁止する。
- ④ ホイッスルを使用することができる。

5 水泳場の使用について

- (1) 本大会はADカードによる入場制限を行う。ADカードを持っている者以外は、2階選手席および1階への立ち入りはできない。
- (2) 選手席・選手控え場所は、全日程を通じて使用できる。
- (3) 場所取り入場は、行わない。スタンド席・控え場所の割振りは各支部の学校間で調整すること。
 - ① 選手控え場所は、事前に指定した範囲に限る(別紙会場図参照)。
 - ② シード校は、予め指定されたスタンド席および控え場所を使用できる。その他の学校は、支部単位に割り振られたスタンド席および控え場所を使用できる(別紙会場図参照)。
 - ③ 指定された場所以外は場所取り禁止とする。
 - ④ 北側スタンド席およびその後方のスペースについては、日ごとに指定場所を変更する(別紙割振り・ローテーション表参照)。
 - ⑤ 北側プールサイドに選手応援エリアを設置する。予選競技の時間帯は、上記④で日ごとに指定されたスタンド席前方の選手応援エリアを使用できる。決勝競技・タイム決勝競技の時間帯は、決勝進出校(リレー最終組出場校)エリア、シード校エリア、自由エリアに分割する。

- ⑥ 毛布やシートなど持ち帰りに不便な大きな荷物を置いて帰る場合は、各支部の控え場所（2階スタートサイド側）に、学校単位にまとめておくこと。なお、置き荷物による場所取りは行わないこと。また、盗難について主催者は責任を負わない。
- (4) 2階選手席・一般観覧席および控え場所に設置されている手摺りにはもたれかからないこと。
- (5) サブプールのプールサイドは、練習時の荷物置き場とし、場所取り禁止とする。
- (6) 入退館は、2階入口を使用する。なお、外階段の使用が難しく、エレベータの利用が必要な場合は1階入口より入退館すること。
- (7) 更衣室・プールサイドは土足禁止のため、インシューズ（室内履き）とシューズケース（袋）を持参すること。靴は更衣室入口で履き替え、脱いだ靴は放置せず、各自で管理すること。
- (8) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げておくこと。また、1階へ降りる際はADカードを提示し、係員の指示に従うこと。紛失した場合は、有償（3,000円）にて再発行を受けること。ADカードの管理は厳重に行うこと。
- (9) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (10) マッサージベッドは、全日程を通じて、1階の指定場所（別紙会場図参照）に置くことができる。なお、シード校については指定された控え場所に置くこともできる。
- (11) 会場内におけるメディシンボールの使用は禁止する。また、チューブ類を施設の一部（手摺など）に引っ掛けて使用することは禁止する。
- (12) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。
- (13) 更衣室のロッカーは使用できるが、施錠はできない。更衣室は更衣のみの使用とし、室内を控え場所としたり、食事をしたりすることはできない。置き荷物は忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- (14) 部旗は大会期間中、プール施設上部（キャットウォーク部分）に掲揚する。掲揚を希望する学校は、大会1日目チーム受付の際に2階受付に部旗を預けること（14時30分まで）。撤去は大会3日目予選競技終了後および決勝競技終了後に行い、2階受付で返却する。スタンド席の部旗の掲出は禁止する。

6 注意事項、その他

- (1) 事前申請した学校は、プール西側駐車場および臨時駐車場を使用できる（別紙「駐車場のご案内」参照）。
 - ① 駐車許可証を持つ車両は、7日は正午以降、8・9日は7時以降にプール西側駐車場及び臨時駐車場に駐車できる。それよりも早く来場しないこと。また、駐車許可証は必ず、車外から確認できる場所（ダッシュボード上等）に掲示すること。
 - ② 駐車許可証を持つバス（マイクロバス以上）にて来場する場合も、プール東側駐車場内の駐車枠内にて乗降すること。
 - ③ 公道の渋滞防止のため、駐車場へは左折での入庫にご協力ください。
 - ④ それ以外の駐車場の確保は各学校で行うこと。
- (2) 道路上での乗降および路上駐車・一時的な停車は絶対にしないこと。送迎の車およびタクシーの乗降は全て、プール駐車場内の指定場所で行うこと（混雑回避のため、駐車許可証を持つ車両の乗降は極力、プール西側駐車場及び臨時駐車場で行うよう、ご協力ください）。
- (3) 盗難防止のための貴重品の保管については、各自の責任において管理すること。
- (4) マネージャーミーティングを2・3日目の8:00（受付7:45）より、選手招集所にて行う。
- (5) プログラムは、2階受付にて1部2,000円で販売する。また、決勝スタートリストは1日分200円で販売する。
- (6) 会場内・アリーナ内では必ず、所属校のユニフォームを着用すること。高校名・スイミング名等の入った物の使用は固く禁ずる。
- (7) 競技に関する変更がある場合、リゾリューションデスク横の掲示板にて通知する。なお、競技結果およびスタートリストは(10)に記載の公式サイトで確認すること。
- (8) 本連盟主催競技会において撮影または収録された写真、動画、映像、音声その他大会に関連するコンテンツ（以下「大会映像等」という）を、商品・サービスの宣伝、広告、販売促進、営業活動その他これらに類する商業目的で利用できる者は、本連盟が認めたスポンサーおよび大会スポンサーに限る。本連盟の事前許諾なく、大会画像等を商業目的で利用すること、または第三者に利用させることを禁止する。

本要項に違反した場合、本連盟は当該大会画像等の削除要請、会場からの退場、入場資格の停止、関係者パスの回収、その他必要な措置を講じる。

(9) インターネット配信

全日程、YouTube にてライブ配信を行う。<https://www.youtube.com/@JAQUA1924>

(10) 競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。

① 日本水泳連盟公認サイト「Results of Japan Swimming」<https://result.swim.or.jp/>

② 日本水泳連盟公認速報サイト「Live Results Swimming」<https://live-results.swim.or.jp/>

③ 全国国公立大学選手権公式サイト <https://zenkokko.jp/2026/index.html>

④ 学校対抗得点速報サイト <https://www.swim-g.net/intercollege/points/index.html>

(11) 会場への移動時や館内においても、熱中症には十分に留意し、こまめな水分補給を心がけること。

(12) 緊急時連絡先 096-364-8356

上記連絡先の使用は緊急時に限る。緊急時以外の問い合わせは、所属支部事務局に連絡すること。

以上